

会社概要

概要

- 商号 株式会社 ロイノス
- 英文商号 Roinos co.,ltd.
- 創業 1995年10月
- 設立 2001年3月
- 資本金 1,000万円
- 決算期 2月
- 代表取締役 杉山治彦
- URL <http://www.roinos.com>
- 取引銀行 三井住友銀行 神田支店
ジャパンネット銀行 本店
静岡銀行 掛川支店
東京三菱UFJ銀行 武蔵新城駅前支店
みずほ銀行 溝の口支店

所在地

<本 社>

〒436-0047
静岡県掛川市長谷1-16-11
TEL 053-762-3681

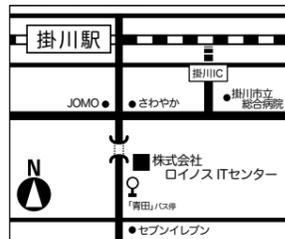
<ITセンター>

〒436-0016
静岡県掛川市板沢843-1
TEL 053-762-3681

<東京営業所>

〒104-0061
東京都中央区銀座6-12-13
大東銀座ビル
TEL 050-3313-4766

ITセンター地図



静鉄「青田」下りバス停より約30m

<大阪営業所>

〒542-0083
大阪市中央区東心斎橋2-8-2
日宝本社ビル
TEL 050-3388-2396

沿革

- 1995年10月 ジェイシーダーテクノロジー創業。
主として画像処理にかかわる各種機器の開発。
単体機器、基板、ソフト、FPGAの受託開発。
- 1998年4月 住商電子デバイス株式会社と契約。
テキサス・インスツルメンツ、アナログデバイス社
DSPの開発環境の販売・技術サポートを事業に追加。
- 2001年3月1日 有限会社ロイノス設立。
DSP開発ツールの輸入販売・サポート、セミナー。
各種電子機器の設計・製造。
- 2003年3月3日 資本金1000万円に増資。
3月4日 株式会社ロイノスに組織変更。
6月 ARMプロセッサ開発ツールの取り扱い開始。
- 2004年3月 東京営業所、大阪営業所開設
- 2004年4月 本社を静岡県掛川市に移転
- 2007年8月 掛川市板沢にITセンターを開設。営業・入出荷業務を移設

業務内容

DSP、CPU開発ツールの輸出入、販売、サポート、コンサルティング。
エミュレータの故障修理、メンテナンス。
各種技術文書の翻訳、作成、印刷、製本。
茶包装、包装用品の販売。
語学学校。

Q 社名の由来は

私の出身地は静岡県の袋井市で、商工農の各産業ともに盛んな所です。緑茶やマスクメロンは特に有名です。この市の名前と私の名前をくっつけて社名にしました。「袋井の杉山」はカナにするとフクロイノシギヤマですが、中の4文字をとってロイノスとしました。イギリスの高級自動車の様な語感も含みつつ、実は人は地域の中で生き、地域は人で生きるという意味が・・・。

Q どんな分野が得意ですか

中学でアマチュア無線を始めて、電子工作に熱中していました。割と純粋にその道を進んで工業大学の大学院の修士課程を修了しました。画像処理を研究しました。30歳までは東芝の開発部で放送局向けの映像伝送装置、ハイビジョンの放送装置の開発をしました。20年前に携っていたハイビジョンがここ数年で一般化してうれしく思っています。

学生の時、司馬遼太郎や吉川英治の小説が大好きな時期がありまして活字びっしりの小説をたくさん読みました。業界でも稀に見る充実度と言われるWebページを書いたり、初心者の独習用としても評判の製品のマニュアルを作成したりしていますが、あの頃読んだ小説の様にちゃんとした文章を書きたい、と願いつつ文章作成に励んでいます。当社のマニュアルは図や写真が抱負でわかりやすいとも言われます。努力するだけでなく、小さい頃から読み続けている漫画の影響が染みついている様で・・・。

学生の頃、英語ができなくて困りましたが、それを克服しようと働きながらずいぶん長く英会話の学校に通い、ある程度のビジネス会話程度はできる様になりました。英語のマニュアルを日本語にするときは、英語力と司馬遼太郎の小説で見た語彙力、技術の知識を結びつけようと悪戦苦闘しています。ワープロのおかげで漢字は書けなくなりましたが、それが最終目標ではないことにすでに私は目覚めています。お客様の要求を理解する力、思っていることを正確に言葉や文章に表現する力を日々鍛えている人生です。

Q 活動の内容は

「組み込み用途」のプロセッサの開発ツールの販売やサポートが中心です。携帯電話、デジカメ、カーナビ、地デジなどがそれで、パソコンと較べてとてつもなく大きい市場です。テキサス・インスツルメンツ、アーム、アナログデバイスがその業界のメジャーなメーカーでして、当社はそれらの開発ツールの純正品、サードパーティ品などを扱っています。導入前のお客様には用途をよく聞かせてもらって、それにあう物を無駄なく、買ってから後悔しないようなものを販売させてもらっています。候補の製品を効果的に比較してもらえよう、動作の様子を動画にしてwebに載せることもあります。メーカーにて製造中止後ある程度の期間で修理をしなくなる事がありますが、重要な製品は研究して自社で修理できるようにします。価格について、複数購入時にセット割引を適用するなど、値引き条件も熱心にご提案しています。

Q 開発ツールのサポートについて

普段から私自身で機器をさわったり、サポートをとおして得た共通の問題点を把握していますので、販売する機器にはそのあたりのトラブルの回避方法も記述した導入マニュアルを添付します。機器を実際に使用した技術者が書いたマニュアルですので、説得力があると思います。

機器が故障したとか、使い方がわからないなどの場合の対応はかなり優先的に行います。お客様が機器をうまく動かさなくて悩んでいるかとおもうと、自分にも冷や汗が出てしまいます。昔エンジニアの自分がした苦い経験を無意識に思い出しているかもしれません。業務センターの所在地は静岡県ですが、最近はインターネットや国内外の宅配便が非常に整備されてきましたので、これらをうまく使えば、人が移動しなくても迅速で有意義なサポートができます。

Q 社長にとってロイノスとはどんな存在ですか

会社を作ることが目的では無かったのですが、りっぱな会社様を相手に商社をするとすると、こちらが法人になることが必要で、個人事業から有限会社、株式会社と組織を変えてきました。組織をつくるのが主な目的とは考えられません。弊社から製品を買って下さったお客様にお役に立てる行動をする。それが一番大事だと思います。設立時、ある大手のお客様から、「ほかの100人ぐらいの大きさの会社からもロイノスさんのと同じ商品が買えるようになったみたいですが、本当に出来たばかりのあなたの小さな会社から買って大丈夫ですか」と聞かれて「はい、信じてください。購入後、あなたのお役に立てる行動をとれるのは日本では私一人です。」と断言し、弊社を選んでいただきました。そのとき私のなかに「お客様の役に立つことこそ自分が生き残る道」という魂が凝結しました。その後弊社の方はちゃんと事業を継続できていますので、きっと市場に受け入れてもらっているのだと思います。

Q なるほど、業務上の活動内容は

年に数回、東京、横浜、大阪、名古屋で開催される展示会には積極的に参加しています。なるべく多くのお客様、同業他社の人々とふれあい、業界動向を体で感じ、事業に反映したいと思っています。

社長に聞く

Q 企業理念は

幸せに暮らしたい。自分や周りの人も。世界のすべての人やものぐいい形で生まれてそだって活躍していった欲しいなと思っています。当社の活動が兵器の生産や人の不幸につながらないことを祈っています。



代表取締役社長 杉山治彦

